

## 第8回 APJE シンポジウム 交通費補助申請要項

### 対象

スペイン、ポルトガル国内で主な活動を行う APJE またはポルトガル日本語教師会会員で、シンポジウム開催地(Provincia: マドリード)外から参加される方。日本からの交通費は支給対象外です。

\* シンポジウムに出席した方に限ります。当日欠席された場合は支給対象外となりますので、ご了承ください。また、申請書類・証拠書類に不備がある場合は支給できませんので、ご注意ください。

### 支給額

全体の申請数を基に支給率を計算します。支給率については、申請締め切り後、申請者にお知らせします。一人あたりの支給上限額は 70 ユーロです。補助金額はシンポジウム当日、受付にて現金でお渡しします。

#### 【支給対象となるもの】

- 居住地からシンポジウム会場までの主要鉄道駅、空港、バスターミナル間の交通費
- バス、鉄道、航空会社のウェブサイトで購入する際にかかる「Tasa Web」

#### 【支給対象外のもの】

- 旅行会社および別会社の WEB サイト(例.eDreams、Rumbo 等)で購入する際にかかる手数料
- 保険加入料
- 居住地、シンポジウム会場地それぞれの市内交通費

### 申請手続き

申請書と証拠書類の提出締切: **2025 年 5 月 20 日(火)**

#### (1) チケット購入(各自)

チケットは各自で予約、購入(立替払い)をお願いします。領収書等、証拠書類の提出が必要ですので、購入前に(3)をよくご確認ください。

#### (2) 交通費補助の申請

チケット購入後、下記リンクから交通費の補助を申請してください。

- 申し込みリンク: <https://forms.office.com/r/YEvRDZZTTH>

#### (3) 証拠書類をメールで提出(提出先は **お問い合わせ・証拠書類提出先** を参照)

会計処理の関係上、原則としてバス、電車、飛行機いずれの場合もオンラインで購入し、飛行機の場合はオンラインチェックインもお願いします。チケットに料金が印字されていない場合は、購入料金が明記されているもの(請求書等)も合わせてご提出ください。書類提出後、一週間経っても書類受領の返信がない場合は、国際交流基金マドリード日本文化センターの茨木までお問い合わせください。

提出証拠書類の種類(原則、オンライン購入でお願いいたします。)

電車・バスの場合	飛行機の場合
1. PDF 形式のチケット 2. 料金表示がない場合、請求書も必要	1. E チケット 2. 請求書 3. オンラインチェックイン完了後、PDF または QR コードのボーディングパス(申請締め切り後に別途提出でも可)

### お問い合わせ・証拠書類提出先

国際交流基金マドリード日本文化センター

日本語教育調整員 茨木愛

メールアドレス: ai\_ibaragi@jpf.go.jp

以上